

# 平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		060413 救急医療情報キット普及事業		担当部課	部課コード	060400	2998-9120	
事業コード		060413		高年齢者支援課				
開始年度		平成23 年度		終了年度	年度			
グループ		庶務生きがいグループ						
事業の概要	事業の種類別	自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加			根拠法令			
	分野別計画・指針	所沢市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
	関連・類似事業	所沢市一人暮らし老人等緊急通報システム事業						
	総合計画の体系	章	健康・福祉	節	高齢者福祉	基本方針	地域ネットワーク環境の整備を進めます	
事業開始の背景	今後、単身高齢者世帯が益々増加していくことが予想される中、自宅での生活を続けることを希望する高齢者の、みまもり体制の強化を図る必要が生じたもの。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	単身高齢者等の安心安全な生活の確保							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	57,627	世帯		
	市内に住所を有する65歳以上の方がいる世帯			平成 27 年度	59,426	世帯		
事業の具体的な内容及び実施方法								
<p>「かかりつけ医」「持病」等の医療情報及び「緊急連絡先」等の情報並びに「健康保険証の写し」「処方されている薬一覧の写し」等を専用の容器に入れ、自宅の冷蔵庫に保管することにより、迅速な救急活動に役立てる。</p> <p>市広報、各種イベント、要援護高齢者調査の際に民生委員がチラシを配布したり、あらゆる機会を捉え、65歳以上の方がいる世帯への周知を図る。</p> <p>救急医療情報キットを高年齢者支援課、消防本部・分署、老人福祉センター・老人憩の家、地域包括支援センター、障害福祉課・相談支援事業所、まちづくりセンター、シルバー人材センター等に配置し、本人又は代理人が申請し受け取る。</p> <p>利用者は必要な情報を記載した上、玄関ドア裏、冷蔵庫にキットがあることを示すシールを張り、容器を冷蔵庫の中に保管する。</p>								
経費	会計種別	特別会計			平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)	
	予算現額				972	972	544	
	決算 (見込み含む)				1,006	324		
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
	正規職員人件費	0.31 人	2,704	0.21 人	1,819			
	事業費合計				3,710	2,143		
財源内訳	一般財源				2,704	1,953	544	
	国・県支出金				596	190		
	その他( )				410	0		
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	配布対象世帯数	65歳以上の方がいる世帯	世帯	57,627	59,426	60,000	60,000
		累計配布個数		個	8,775	10,494	12,500	14,500
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	普及率	救急医療情報キット所有者/対象世帯 × 100	目標値	21	20	20	20
				実績	15	17	<input checked="" type="checkbox"/> 実績を拡大図る <input type="checkbox"/> 実績を縮小図る	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	71	85	どちらかをチェックしてください	
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析			
	新規の介護予防事業や、従来実施している高齢者支援課主催の行事と連携してPR及び配布を実施した。				本年度長生クラブにPRしたら評判が良かったことから、市とよく関わる高齢者団体も含めて認知度が低いと推測される。そのため、複数の高齢者が集う機会に説明やチラシ配布等を行って認知度を上げていくことを考えている。			
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	救急車要請時の迅速な救急活動に役立てるため、今後も対象者に広く普及させていく。			
		次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	今後も対象者に広く普及させるため、昨年度と同等に作成する。			
備	(1)平成28年度に取り組んでいる状況				(2)今後の方向性			
	老人福祉センター・憩の家で長生クラブにPR及び配布を実施する。季節ごとの高齢者の懸念要素(夏には熱中症など)を含めてのPR活動を実施する。				認知度を高めるため、定期的な広報の実施を行ったり、新規事業でPRする機会を増やしたりすることを検討する。			
	評価日	H28.8.19	評価者職氏名	高齢者支援課長 池田 隆人				
環境影響	有益な環境影響			有害な環境影響を及ぼす原因活動	廃棄物の排出	規制を受ける環境法令等	無	
						緊急事態	無	